

少女漫画に新たな花を咲かせます!「月刊フラワーズ」

小学館 マーケティング局 宣伝プロモーション室
〒101-8001 東京都千代田区一ツ橋2丁目3番1号
TEL:03(3230)5347 FAX:03(3263)1900

2010年2月

SHOGAKUKAN NEWS

小学館
ニュース

珠玉の少女漫画雑誌

『月刊フラワーズ』

4月号でリニューアル＆ボリュームアップ!!

◆萩尾望都画業40周年企画◆

3号連続描き下ろしクリアファイル
+
4か月連続新連載攻勢スタート!!!

萩尾望都、田村由美、吉田秋生といった
少女漫画の大家から、
岩本ナオ(平成21年度小学館漫画賞受賞作家)、
小玉ユキといった新進気鋭まで、
幅広い作家が執筆する『月刊フラワーズ』が、
4月号(2月27日(土)発売)から更にパワーアップします!!



特報1

萩尾望都の描き下ろしクリアファイルが 3号連続で付録に!

4月号から萩尾望都画業40周年企画の一環として、萩尾先生描き下ろしのクリアファイルを3号連続で付録として本誌につけます。長らく小学館の少女漫画誌でご執筆いただき、昨年、画業40周年を迎えられた萩尾先生ですが、今回描き下ろしていただいたのは、音楽を奏でる天使たち。このイラストをあしらったクリアファイルは、6月号まで3枚集めて横に並べていただくと1枚の大きな絵になります。「フラワーズ」でしか入手できないということもあり、ファンの間では既に大きな話題を呼んでいます。

萩尾先生には、『月刊フラワーズ』6月号(4月28日発売)でも新作(40P)を発表いただく予定です。ご期待ください。



特報2

4か月連続新連載スタート! 西炯子、今日マチ子、イタバシマサヒロなど続々登場!

更に4月号から7月号まで、新連載を怒濤の勢いでスタートさせます。
4月号では前作「甥の一生(おとこのいっしょう)」が「マンガ大賞2010」に
ノミネートされている西炯子の「ふわふわポリス 比留ヶ谷駅前交番始末記」が
連載開始!阿佐ヶ谷の隣にあると思しき街・比留ヶ谷を舞台に、
女性警官二人の凸凹コンビが愛と正義で事件を解決します。

また、「フラワーズ」期待の大型新人・絹田村子の初連載「さんすくみ」も
同時にスタート!神社、寺、教会、それぞれに生まれ育った
息子たちによるコメディの新風です。



今日マチ子
「ガールズ美術」

西炯子
「ふわふわポリス」



5月号では、今日マチ子『ガールズ美術』がスタート。文化庁メディア
芸術祭推薦作品にもなった『センネン画報』で鮮烈な商業デ
ビューを飾り、日を追うごとに注目の高まる著者が、自らの美大進
学体験を基に描いた、自伝的作品です。

6月号では、「BOYS BE...」で一世を風靡したイタバシマサヒロ
と、新鋭・有留杏一によるピアノ調律師大河口マン「ピアノドクター」
が連載開始。また、7月号では波津彬子、ねむようこの新連載、草
間さかえの新シリーズも同時にスタートします。期待作盛りだくさん
の新『フラワーズ』にご期待ください。

～ 編集長・武者正昭のメッセージ ～

(まんとにふにろう)になってつづけます!!

●『月刊フラワーズ』について

2002年4月27日創刊。1980年から22年に亘って続いた少女漫画誌『プチフラワー』の後継誌として誕生。萩尾望都を筆頭に、
吉田秋生(「海街diary」シリーズ連載中)、田村由美(「7SEEDS」連載中)、渡辺多恵子(「風光る」連載中)、波津彬子、赤石
路代、清原なつ、さいとうちほなど、少女漫画の大家が多数執筆する一方、岩本ナオ「町でうわさの天狗の子」(平成21年度
小学館漫画賞受賞作品)や小玉ユキ「坂道のアポロン」(『このマンガがすごい! 2009』(宝島社)オンナ編1位)、ヒガアロハ
「しろくまカフェ」(『このマンガがすごい! 2010』(宝島社)オンナ編21位)など、若手新進作家による話題作も数多く連載され
ている。2010年1月号で通巻100号を迎えた。現編集長は武者正昭(2007年7月～)

この件に関するお問い合わせ先

作品の内容について:『月刊フラワーズ』編集部 TEL:03-3230-5484

画像素材のご提供など:今本統人(『月刊フラワーズ』宣伝担当)

TEL:03-3230-5730 E-mail:imagine@mail.shogakukan.co.jp

《萩尾望都クリアファイルについては、ご希望の場合は4月号分の現物を送らせていただきます。》